

令和2年度
相生市行政評価
第三者評価報告書

令和2年9月

相生市行政評価第三者評価委員会

目 次

1	目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	委員構成・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	委員会開催状況・・・・・・・・	1
4	評価対象・・・・・・・・	2
5	評価視点・・・・・・・・	3
6	評価結果に対する総括・・・・・・・・	4
7	評価ヒアリングシート・・・・・・・・	5
8	評価対象事業 結果比較・・・・・・・・	13

1 目的

行政評価をより一層、客観性及び信頼性を高めるため、外部委員による専門的な観点からの意見及びサービスの受け手としての市民からの意見等を、提言することを目的として第三者評価を実施いたしました。

2 委員構成

	氏 名	摘 要	住 所
委員長	横山 直子	大阪産業大学経済学部 教授	神戸市
副委員長	山本 康善	公認会計士	姫路市
委 員	森下 博和	相生商工会議所 専務理事	相生市
委 員	川上 栄次郎	相生市連合自治会副会長	相生市
委 員	高根 勝三	教育関係者	相生市
委 員	中岡 敏代	公募委員	相生市

3 委員会開催状況

開 催 日	会 議 名 等	主 な 内 容
令和2年7月27日(月) 13:30~16:00	令和2年度第1回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (2事業)
令和2年7月31日(金) 13:30~16:30	令和2年度第2回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (3事業)
令和2年8月3日(月) 13:30~16:30	令和2年度第3回 相生市行政評価第三者評価委員会	行政評価ヒアリング (3事業)

4 評価対象

ヒアリングの対象は、次の基準により事務局において選出した下記の8事業を対象といたしました。

◎相生市もっと活力上昇計画記載の地域創生関連事業（6事業）

◎市が単独で行う自主事業（2事業）

令和2年度第三者評価対象事業

事務事業名	部 課（室）名
ホームページ整備事業	企画総務部企画広報課
住宅取得奨励金交付事業	企画総務部定住促進室
ペーロン海館管理事業	市民生活部地域振興課
環境施策関連事業	市民生活部環境課
特定不妊治療費助成事業	健康福祉部子育て元気課
夢ある農村づくり推進事業	建設農林部農林水産課
相生市文化会館管理運営事業	教育委員会生涯学習課
レクリエーションスポーツ振興事業	教育委員会体育振興課
8 事 務 事 業	

5 評価視点

下記の具体的視点により評価を行いました。

(1) 成果の視点

- ・評価指標の設定は妥当か、関連性があるか。
- ・指標設定が困難な場合において最適なものを代替指標としているか。

(2) 妥当性の視点

- ・市が実施する目的は明確か、国・県や民間等との役割分担の観点から当該事務事業を市が行う妥当性・必要性はあるか。
- ・市民ニーズは高いか。

(3) 有効性の視点

- ・評価指標の数値は計画値を達成しているか。
- ・計画・目標設定が高すぎないか、あるいは低すぎないか。
- ・成果を向上させる努力をしているか、向上させる方法はあるか。
- ・市民サービス向上の改革改善効果が見られるか。

(4) 効率性の視点

- ・コストを削減する努力をしているか、削減する余地はあるか。
- ・受益者負担の設定は可能か、見直しする余地はあるか。
- ・委託や指定管理者制度の導入、補助事業化など、サービスを下げずに、よりコストの低い手段へ事業形式を変更できる可能性はあるか。
- ・当該事務事業が個別目標・施策実現のための手段として最適か。

(5) 総合、方向性の視点

- ・過去の行政評価結果が活かされて、PDCAサイクルが機能しているか。
- ・課題・懸案事項に対する今後の展開方針は妥当か。
- ・今後に向けての成果向上や経費削減など、具体的方策は妥当か。

(6) 地方創生の視点

- ・目標数値は妥当か。
- ・目標達成のための手段が適切に講じられているか。またその見込みがあるか。
- ・地方創生への効果が期待できるか。

6 評価結果に対する総括

本委員会（行政評価第三者評価委員会）において、令和2年度は、8事務事業についてヒアリングを実施し第三者評価を行った。今回の8事務事業に関するヒアリングの中には、ホームページ、環境、文化の向上、レクリエーションスポーツ、そして農業など、今後のさらなる検討が重要であるものが含まれていた。今回のヒアリングにおいて、特に次の2つの点は高く評価できる。

ひとつは、それぞれの事業に対しての強い熱意が感じられたということである。各ヒアリングの質問に対して担当課の方から正直なお答えがあり、各事業に、熱心に取り組んでおられることが伝わってきた。中には、積極的な意味で長く説明をされる場面もあり、意欲が感じられた点について高く評価したい。

もうひとつは、ヒアリングにおける「聞いていただく力」の向上である。ヒアリングにおいて改善すべき点についていくつもの指摘事項があった中で、誠実に耳を傾けていただき、真摯で前向きな姿勢が感じられた。このことは、課題を発見し、効果的な改善につながるため、意義が大きい。

一方で、今回の8事務事業のヒアリングを通して、さらに改善されることを期待したい点も見られたため以下に述べることとする。

第一に、事業の「目的」をしっかりとらえる必要があるという点である。目的がやや不明瞭な印象を受けるものや、2つ以上の目的が含まれているとみなされかねないものがあつた。あらためて言うまでもなく、事業のしっかりとした目的とその認識があつてこそ、事業の有効性を的確に検証できるのであつて、事業の目的に少しでも不明瞭な点がみられると、有効な方策を検討することが難しくなってしまう。今一度、事業の明瞭な目的について確認が行われることが期待される。

第二に、事業の「対象者」と「受益者」をそれぞれ明確にとらえる必要があるという点である。対象を限定、拡大すべきか、また、受益者に与えたい効果はどのようなものを明確にすることが重要である。改善のための方策を検討するにあたって、上述の目的をしっかりとらえることの重要性とともに、対象の妥当性の確認と検討を行うことが重要となる。

第三に、各事業について、ニーズが大きいことや重要性が高いことが、高い有効性にそのまますぐにつながるというわけではないということ、常に意識することが重要である。住民がその目的や目標を理解し納得することで高い有効性に結びつくことになる。そのためにも、住民への丁寧できめの細かい説明がますます重要になる。各事業を前年と同じように進めるというだけでなく、さらなる改善に向けて、住民の視点に立って取り組むことがきわめて重要である。

相生市行政評価第三者評価委員会
委員長 横山 直子

7 評価ヒアリングシート

事務事業名	ホームページ整備事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>ホームページは市内外への情報提供や情報公開の重要な手段のひとつであり、そのシステムを整備することは必要な事業であるため、継続とする。</p> <p>引き続き、各担当課が迅速に更新することに加え、チェック体制の確立や研修による職員の意識向上など、誰もがわかりやすいホームページづくりに努めていただきたい。</p> <p>さらに、ホームページのアクセス数を増加させることで、相生市の評価向上につなげていただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none">○有効性、効率性の指標について再考すること。○他市町のホームページとの比較や分析を行うこと。○アクセスしている人を分析することで、ニーズを把握すること。○ホームページを整備したことでどのような効果があったかを示すこと。（例えば、電話の問い合わせ件数が減った、紙媒体の案内が減った、など）	

事務事業名	住宅取得奨励金交付事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>人口増加に向けた定住促進施策は市として重要であり、その施策の一つの事業として有効な役割を果たしているといえるため、継続とする。</p> <p>しかし、単独事業としての評価は難しいところではあるため、定住施策のパッケージとされている11の鍵事業全体を通して、人口動態の評価を十分していただきたい。</p> <p>また、人口流出を防ぐという意味では必要な事業であるといえる一方で、近隣市町においても同様の施策を行っているため、状況等を把握しながら差別化を図り、より有効な事業となるよう進めていただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○制度の周知はホームページ等でわかりやすく行うこと。 ○新たな住宅環境の変化等を考慮し、対象物件なども含めた事業の見直しを検討すること。 	

事務事業名	ペーロン海館管理事業
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
<p>【評価理由】</p> <p>相生ペーロンを通じた交流の拠点施設であり、今後の観光振興と観光客拡大のために十分機能していくと考えられるため、継続とする。</p> <p>引き続き、ペーロン文化の継承、振興を図るため実施されている体験乗船をさらに活性化させるとともに、ペーロン以外のイベントを検討するなど、観光客へのPRと市民の認識レベルの向上に努めていただきたい。</p> <p>また、ペーロン伝来100周年に向けては、全市をあげて盛大に行われるよう尽力願いたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体験乗船のマニュアルを整備すること。 ○事業目的にのっとり、体験乗船の実施回数や参加者数、ペーロン海館利用人数は市民と観光客のそれぞれの数を記載すること。 ○現在は無料となっている使用料について見直しを行うこと。 	

<p>事務事業名</p>	<p>環境施策関連事業</p>
<p>評価結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>継続 <input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>廃止</p>
<p>【評価理由】</p> <p>里海クラブに参加する児童にとっては、身近な海の自然環境を守り育てる活動を体験することは、環境学習として意義のある事業と思われる。また、海だけではなく、自然環境の保全へと視野を広げたり、市民にとっても環境保全意識を醸成する事業であると考えられるため、継続とする。</p> <p>今後は、環境学習の成果を学習発表会だけではなく、広報紙等で市民に知らせることで、市民の環境に対する意識レベル高揚に活用いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○有効性の指標は参加人数だけではなく、実施した回数も記載すること。 ○安全に十分留意した上で、参加者拡大の活動事業を検討すること。 	

<p>事務事業名</p>	<p>特定不妊治療費補助事業</p>
<p>評価結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p>
<p>【評価理由】</p> <p>相生市の目指す「子育て応援都市」として、出生数増加のための重要な施策であると考えられる。また、子どもの誕生は夫婦のみではなく、地域全体の喜びへの後押しにもつながる有効な事業と思われるため、継続とする。</p> <p>また、実際の補助としては一部の市民を対象としている事業のため、事業効果を適切に把握するとともに、近隣市町でも同様の事業が実施されているので、補助対象や助成額の見直しなど、相生市の独自性を出すことも検討いただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業の目的について再考すること。 ○有効性の指標は妊娠した人数（出生数）とすること。 ○10万円の助成額については妥当であるか検討すること。 	

<p>事務事業名</p>	<p>夢ある農村づくり推進事業</p>
<p>評価結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>継続 <input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>廃止</p>
<p>【評価理由】</p> <p>地産地消の推進、農産物を利用した新商品づくり、特産品の生産拡大等に必要な助成を行うことは、地域の活性化につながる有効な事業といえるため、継続とする。</p> <p>新商品については開発支援だけではなく、市内外へのPRや販売促進のアドバイスなども市の役割として担いながら、販路拡大に努めていただきたい。</p> <p>さらに、補助メニューは多岐にわたっているものの、類似するものも複数あると思われるため、今後は内容を整理したうえで、特化した事業への集中補助も検討しながら、将来像を見据えた計画を考えていただきたい。</p> <p>≪指摘事項≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ニーズに合った補助メニューを工夫すること。 ○取り組み内容についてPRすること。(地産地消など) 	

<p>事務事業名</p>	<p>相生市文化会館管理運営事業</p>
<p>評価結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p>
<p>【評価理由】</p> <p>文化芸術活動を提供する場である文化会館を管理運営することは、市民の文化芸術活動の支援に必要な事業であるため、継続とする。</p> <p>自主事業においては、市民ニーズの把握や利用者への情報発信等を行うことで参加者の増加を目指し、文化の向上につながる事業を検討いただきたい。</p> <p>今後は現在の社会情勢を加味しながら、新しい運営方法を検討し、文化・芸術に触れる機会を維持するとともに、歳出削減につながる方策を研究し、効率的な運営に努めていただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「文化の向上を図る」という目的に沿った事業内容を再考すること。 ○利用者からのアンケートや意見収集のための方法を検討すること。 ○指定管理制度導入も慎重に判断しながら、将来的なビジョンをたてること。 	

<p>事務事業名</p>	<p>レクリエーションスポーツ振興事業</p>
<p>評価結果</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>継続 <input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>廃止</p>
<p>【評価理由】</p> <p>誰もが気軽に取り組み、仲間とともに楽しみながらできるレクリエーションスポーツの普及、振興はこれからの社会を見通す上で有効な事業といえるため、継続とする。</p> <p>一方で、実際は高齢者向けの種目が多いように感じ、市民全体を対象としていると言いがたい現状に思える。レクリエーションスポーツの普及か健康維持か、目的を明確にし、目的に沿った取り組み内容を検討いただきたい。</p> <p>さらに、ホームページや広報紙などでも十分にPRすることで、限定的ではない開かれた事業となるよう進めていただきたい。</p> <p>《指摘事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○有効性はアウトカム指標を検討すること。 ○事業の目的、目標に沿った事業内容を再考すること。 ○目標値をもっと高く設定すること。 ○年代別の参加者数などを把握し、事業内容に反映すること。 	

8 評価対象事業 結果比較

方向性	担当課	行革推進委員会	第三者評価委員会
拡大	—	—	—
継続	8	8	8
縮小	—	—	—
廃止	—	—	—
合計	8	8	8

事務事業名	担当課	行政改革 推進委員会	第三者 評価委員会
ホームページ整備事業	継続	継続	継続
住宅取得奨励金交付事業	継続	継続	継続
ペーロン海館管理事業	継続	継続	継続
環境施策関連事業	継続	継続	継続
特定不妊治療費助成事業	継続	継続	継続
夢ある農村づくり事業	継続	継続	継続
相生市文化会館管理運営事業	継続	継続	継続
レクリエーションスポーツ振興事業	継続	継続	継続